



## 第50回記念 書玄展 『不二』

と き：平成26年5月7日(水)～11日(日)

と ころ：愛知芸術文化センター 8階J室



青葉若葉の木々からさわやかな風が吹抜けるころ「第50回記念 書玄展」が愛知県芸術文化センターにて開催されました。

テーマは「不二」、記念展にふさわしく壮大なテーマです。会員各自千思万考、個々の個性が豊かに表現されました。

会場に入ると加藤裕先生をはじめ迫力のある作品が眼前に広がり、そして加藤大碩先生の金屏風に吸い込まれるように導かれます。



大碩先生の「富士山」は、今なお新鮮で荘厳な輝きと、流麗な美しさに作品の前でしばし見つめる光景が見られました。各壁面ともそれぞれ工夫を凝らした力作が並び、制作秘話などの話で会場は盛り上がりました。曲壁には雲と富士山を形成した小作品が並べられ、フロア中央には立体的に折られた小富士に詩や俳句、漢詩などが書かれ、楽しみながら観て頂きました。今回ワイヤーを使わずに展示したことに驚きの声が多く聞かれ、特に大作の展示方法についての問いが多くありました。そして作品そのものがストレートに伝わることにご好評頂きました。



50回を迎えることができました「書玄展」。一回一回積み重ねてこられたのは、会員の努力と、周りで支えて下さった諸先生方をはじめ、関係して下さった方々のお力添えがあったからこそだと思います。

加藤大碩先生の志を受け継ぎ、初心に立ち返り、努力してまいります。

ご多忙の中ご高覧頂きましたこと厚くお礼申し上げます。

(内藤一翠 記)